ペースメーカー植え込み術を受ける方へ　（1枚目）

患者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 様

特記事項:

症状説明: 洞不全症候群、房室ブロック、徐脈性心房細動に対し植込み型心臓ペースメーカーにより、心筋を電気的に刺激し、適正な心拍を維持します。

入院期間は、8日間です。

退院基準:　①ペースメーカーの作動に問題がない　②創部に異常がない　③自己脈測定ができる

	外来	入院当日（　／　）	手術当日（術前）（　／　）	手術当日（術後）	術後1日目（　／　）	術後2日目（　／　）
検査・治療・処置	●心電図検査 ●胸部レントゲン撮影 ●血液検査 上記の検査を行います。 	●左記の検査が外来でおこなわれていなければ入院時に行います。 ●リストバンドを付けます。 ●医師の指示があれば、心電図モニターをつけることがあります。	●検査着に着替えていただきます下にシャツは着ないでください。パジャマのズボンは着用できます ●検温・血圧測定をします。	●心電図と胸部レントゲン撮影をします。 ●心電図モニターをつけます ●検温・血圧測定をします。 帰室時 帰室後3時間（安静解除時）	●午前中に検温・血圧測定をします。 ●創部のガーゼを医師により午前中にはずします。 ●採血・心電図検査・胸部レントゲン撮影をします。 ●臨床工学技士によりペースメーカーのチェックを行います。（9時頃、土日祝にあたる場合は日時を変更する場合があります）	●検温・血圧測定をします。
薬剤		●普段飲んでいる薬があればお知らせください。 ●内服薬は看護師管理となります。 	●内服薬は基本的に中止です。 ※術後投与することがあります。 ●植込み側の腕に点滴をします。手術2時間前ぐらいより開始します。（点滴挿入時に血液検査を行います） ●抗菌薬の点滴をします。	●痛みがあれば鎮痛剤をのむことができます。看護師にお知らせください。 ●指示の内服薬を服用します。 ●安静解除まで点滴を行います 		
安静度・リハビリテーション	●普段通りの生活ができます。	●病院内歩行ができます。		●3時間はベット上で安静にしていただきます。その後トイレ歩行ができます。 ●植え込んだ側の腕は肩より上に挙げないでください。	●病棟内の歩行ができます。 検査は車椅子で行きます。	
排泄	●制限はありません。			●安静中の排泄は尿器を使用していただきます。看護師の付き添いあれば車椅子でトイレは可能です。	●制限ありません。	
清潔	●入浴できます。	●シャワーができます。	●時計・アクセサリー・義歯などはずせるものは外してください。 化粧、マニュキュアはしないでください。	●安静解除後、着替えができます。	●下半身のシャワーが可能です。	
食事・栄養管理		●生活習慣病のある患者さんは、カロリー・塩分制限食になります。	●午前中手術の場合は朝食が絶食になります。 午後手術の場合は昼食が絶食になります。	●基本的には帰室後より食事をとることができます。		
説明・指導・教育	●手術・同意書の説明をします 	●病棟の案内をします。 ●手術前後の経過について説明します。 ●薬剤師より薬の説明（問診）があります。 ●ビデオを見ていただきます。	●手術前にお手洗いを済ませてください。		●日常生活指導をします。 ●パンフレットをお渡しします。 	●日常生活指導をします。

ペースメーカー植え込み術を受ける方へ　　（2枚目）

特記事項:

退院基準:　①ペースメーカーの作動に問題がない　②創部に異常がない　③自己脈測定ができる

	術後3日目（　/　）	術後4日目（　/　）	術後5日目（　/　）	退院日（　/　）	
検査・ 治療・ 処置	●心電図モニターは継続です。 ●検温・血圧測定をします。 	●検温・血圧測定をします。 ●採血・心電図検査・胸部レントゲン撮影をします。 	●ペースメーカチェックで 問題なければ心電図モニターを外します。 ●検温・血圧測定をします ●臨床工学技士によりペースメーカーのチェックを行います。（9時頃、土日祝にあたる場合は日時を変更する場合があります）	●検温・血圧測定をします。 ●創部の保護テープを医師により 午前中にはずします。	
薬剤					
安静度・ リハビリ テーション	●病棟内の歩行ができます。 ●植え込んだ側の腕を肩より上に挙げることができますが、過度な運動は避けてください。	●院内歩行ができます。			
排泄	●制限はありません。				
清潔	●下半身シャワー浴が可能です。			●シャワー浴ができます。 退院後は入浴ができます。	
食事・ 栄養管理					
説明・ 指導・ 教育	●日常生活指導をします。 			●看護師より退院の説明をします。 □次回外来受診日 □内服薬の説明 □手帳の説明 ●クラークより会計の説明をします。 	